

# 決算 報告

## 令和4年度瀬戸内市会計決算

令和4年度瀬戸内市会計決算とは、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの瀬戸内市の収入と支出の実績のことです。昨年度、どのくらい収入があり、市のまちづくりにもどのように使われたのか、決算の概要から市の財政状況をお知らせします。

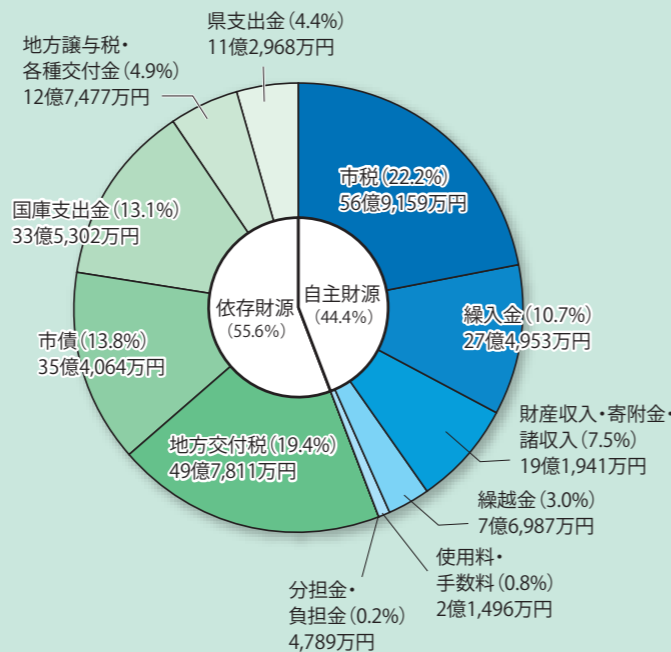
問 財政課 ☎0869-22-3905

## 普通会計（一般会計）の内訳

### 歳入の内訳

歳入 256 億 6,947 万円

歳入全体は、前年度と比べて12億7,934万円（5.25%）の増額となっています。子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金などの国庫補助金や応援基金などの繰入金、庁舎再編事業などに充てる合併特例事業債の増加が主な要因となっています。



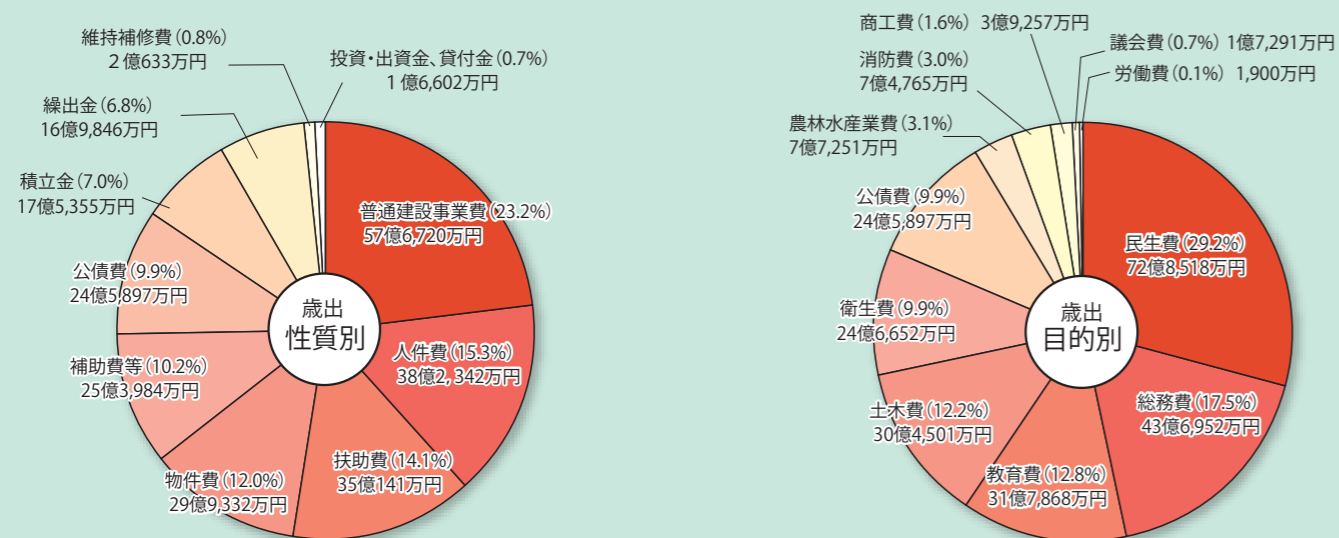
### 歳出の内訳

歳出 249 億 852 万円

歳出全体では、前年度と比べて12億8,826万円（5.45%）の増額となっています。電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業などの補助金や庁舎再編事業などの普通建設事業費の増加が主な要因となっています。

令和4年度の歳出を目的別に分類してみると、保育園施設整備事業などの民生費が全体の29.2%と最も多くを占めています。市債の返済である公債費は9.9%となっています。

また、性質別に分類してみると、普通建設事業費が全体の23.2%、人件費が15.3%となっています。



## 市民一人あたりの歳出額

市民一人あたりに使われたお金 684,940 円

民生費 200,329 円	総務費 120,154 円	教育費 87,408 円	土木費 83,732 円	衛生費 67,825 円
公債費 67,617 円	農林水産業費 21,243 円	消防費 20,559 円	商工費 10,795 円	議会費 4,755 円
				労働費 523 円

※普通会計の歳出が1人あたりいくらになるのかをR5.4.1現在の人口（36,366人）で算出しています。

## 普通会計決算の概要

令和4年度の市の普通会計（一般会計）の決算額は、歳入256億6,947万円に対し、歳出249億852万円で、令和5年度へ繰り越した事業の財源を差し引いた6億4,455万円が実質的な黒字となりました（会計間の繰入・繰出の重複などを控除しているため、下表の一般会計の額とは異なります）。

また、市の貯金である基金のうち、災害などに備える財政調整基金の年度末残高が39億3,517万円となり、令和3年度末残高と比較して9,835万円減少しましたが、財政の健全な運営に資するために必要な一定の水準を確保しています。

### 会計別決算

（単位：万円）

区分	歳入額	歳出額	差引額	
一般会計	2,567,439	2,491,344	76,095	
特別会計	国民健康保険	430,525	430,448	77
	国民健康保険診療施設費掛診療所	2,085	2,065	20
	介護保険	452,663	427,402	25,261
	後期高齢者医療	62,666	62,633	33
	土地開発事業	4,684	100	4,584
	企業団地造成事業	49,944	49,944	0
計（一般会計・特別会計）	3,570,006	3,463,936	106,070	
事業会計	病院事業会計	187,805	185,093	2,712
	水道事業会計	100,515	94,928	5,587
	下水道事業会計	144,082	128,495	15,587
計（事業会計）	432,402	408,516	23,886	

※事業会計については、収益的収入および収益的支出を計上しています。

## 財政指標

代表的な財政指標のうち、財政構造の弾力性を判断するための経常収支比率は86.9%と5.1ポイント上昇しました。これは、市税および普通交付税などが大きく減少したことにより一般財源が減少したことが主な要因となっています。

また、財政健全化法に基づく指標は、いずれも財政の早期健全化が義務付けられる基準を下回っており、実質公債費比率は8.6%と市債発行について県の許可が必要となる18%以下を維持しています。

### 財政健全化判断比率など

指標	市の比率 %	早期（経営）健全化比率 %	財政再生比率 %	
経常収支比率	86.9	—	—	
財政健全化判断比率	実質赤字比率	—	13.11	20.00
	連結実質赤字比率	—	18.11	30.00
	実質公債費比率	8.6	25.0	35.0
	将来負担比率	31.3	350.0	—
資金不足比率（公営企業会計ごと）	—	20.0	—	

※「—」は、該当なしを表しています。

## 今後の財政計画

市では、将来の財政状況を見通し、中・長期的な視点に立って財政運営を行うため、今後5年間の財政計画である「瀬戸内市中期財政計画（令和5～10年度）」を策定しています。詳細は、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

